

別海町漁業・漁村振興計画の概要

1 計画策定の考え方

- ・本計画は水産業・漁村の振興に関する施策を総合的・計画的に推進するために策定。
- ・「別海町総合計画」の特定分野別計画としての位置付け。
- ・計画期間は第7次別海町総合計画の終了年度までの4年間（令和7～10年度）、以降は10年間とし、5年後の中間年に見直しを検討。

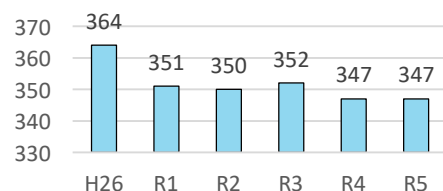
2 水産業・漁村の振興に関する基本的な方針

○水産業・漁村をとりまく情勢と直面する課題

■少子高齢化の進行及び人口の減少、世帯の少人数化

- ・漁業就労者の減少・高齢化の進行

漁家戸数の推移



■デジタル化・スマート化の進展、取引の電子化

- ・ICT・IoT・AI等の技術や機器の発展に伴い、デジタル化・スマート化を推進し、情報共有の迅速化、労力の省力化、収益性向上を推進



■気候変動や海洋環境変化等による漁業生産への影響

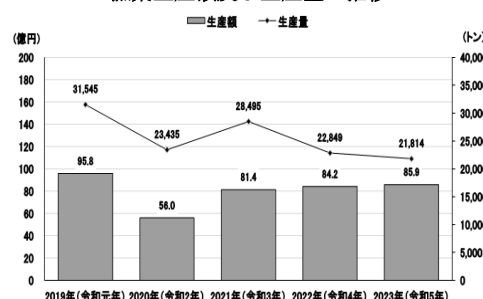
- ・世界的な気候変動からの海水温上昇が漁業にも影響



■水産資源の持続的利用と維持増大に向けた取組

- ・漁業者と資源管理、生態系の保全を推進し、持続可能な漁業を目指す

漁業生産額及び生産量の推移



■漁業生産体制の脆弱化

- ・物価高騰による漁家経営への圧迫
- ・漁船や漁労機器等の老朽化

■国際的な漁業情勢の変化

- ・アルプス処理水に起因した中国の全面禁輸措置の影響
- ・ロシアのウクライナ侵略による燃油、資材の高騰。急速な円安進行など海産物の市場価格や水産加工品の輸出産業にも影響



■災害に強い漁港づくり

- ・気候変動による高潮等の影響から、漁港施設や漁具への被害が懸念されており、災害に強い漁港の構築が必要



■持続可能な開発目標（SDGs）等国際的な取組への対応

- ・持続可能な開発目標（SDGs）への国際的な取組への広がり、ブルーカーボンへの期待の高まり



○計画の基本的な方針

- ・別海町は、漁家人口・戸数の減少抑制に努めます。
- ・別海町は、自然環境に配慮しながら、地域資源を有効活用した漁業を推進します。
- ・別海町は、安全・安心・良質な食料の生産と安定供給を目指します。
- ・別海町は、将来にわたって漁業・漁村を発展させるため、別海町固有の可能性を発揮し新たな取組を積極的に推進します。

3 政策の展開方向

○政策推進の考えに基づく、政策の3つの柱と主な取組

海の「資源」を育む ～環境との調和と自然循環機能の活用～	地域の「特性」を生かす～活力ある魅力を発信～	持続可能で多様性のある「人材」の育成 ～漁村コミュニティの活性化～
■栽培漁業の推進と資源の適切な管理 - 気候変動や海洋環境変化等による漁業生産への影響が懸念されることから、今後も各種データ収集を実施し、水産資源の持続利用と維持増大に向けた取組を推進 - 秋サケ、ホタテ、ニシンなどの特定の魚種のみならず、可能性のある魚種の栽培・養殖への取組を推進 ■漁場環境の保全と改善、 環境と調和した持続可能な水産業の推進 - 海洋環境の保全と海洋資源の維持 - 稚貝移殖や外敵駆除活動等、漁場の維持管理を継続し、水産資源の管理と保全の推進 - 各種調査や水質検査を行い、海洋環境の変化に適切に対応する取組を推進 - 漁業・農業・林業の連携により、産業活動と環境保全の持続可能な調和を推進	■水産業強化に向けた取組 - 高齢化、後継者不足、漁業機器の高騰への対策として、漁労作業の省力化や省コスト化を目的とした機器更新を支援 - 漁村地域間の連携を強化し、地域全体の付加価値の向上を図り、漁業の経営安定と地域の活性化を推進 ■地域ブランド化の推進 - 自然環境と調和した漁業を構築し、安全良質な「べつかい」ブランドを全国に発信 - 消費拡大と流通体制強化に向けた、水産物PR活動や新製品開発、販路拡大に関する取組を推進 - 水産物の高付加価値化に挑戦する水産加工業を支援 ■漁港基盤整備強化 - 災害に強い漁港づくりを推進し、生産・流通機能の維持 - 海難事故に際し、迅速な救助活動ができるよう継続支援	■漁業を支える力 - 高齢者や女性、外国人労働者等に配慮した働きやすい就労環境の整備 - 漁協連絡協議会や各団体と連携し、地域漁業の発展と漁村振興の推進 ■地域活性化と漁村振興を達成するための 漁業人材育成と雇用創出 「北海道立漁業研修所」入所者への補助を継続し、次世代の漁業者を育成 - スマート水産業を推進し、デジタル人材育成とICT技術を活用し、漁場の状況把握、労力の省力化、収益性の向上を図る



4 目標

◇漁業後継者の就業支援者（期間累計）	： 2017年～2023年 18人	→	2017年～2028年 28人
◇漁業生産金額	： 2017年 97億6千万円	→	2028年 100億円
◇新企画商品の開発（期間累計）	： 2017年～2023年 2件	→	2017年～2028年 5件

※目標値については、第7次別海町総合計画で示している重要業績評価指標（KPI）を本計画についても、取組の目標値として設定します。